

JS-CA1120A

アナログHD対応2.2メガピクセル
蜘蛛の巣ガード機能・ハイパーLED搭載
屋外ワンケーブルIRバレット型カメラ



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

安全上のご注意	04
製品概要	05
同梱物一覧	05
製品仕様	06
外形寸法	07
カメラの取付方法	08
映像信号の切替方法	09
カメラの設定方法	09
カメラの配線方法	10
セットアップの種類	11
カメラの設定方法	12
目的に合わせた設定項目	37
アフターサービスについて	38

安全上のご注意



危険

◇感電の危険性があるので製品を分解しない。

◇感電の危険を減らすため、カバーや背面パネルを取り外さないでください。
内部にはユーザーが使用できる部品はありません。

本製品を安全に使用するために

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モータ・変圧器・スピーカなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けしないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. CMOSセンサの表面を直接手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOSセンサ及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保障はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。予めご了承願います。

※本取扱説明書のOSDメニューの値は初期値を保障するものではありません。

製品概要








JS-CA11xxシリーズはアナログ方式のカメラでありながら1080Pを出力できる最高技術を集結させたアナログHD (Analog High Definition) カメラです。

アナログカメラを既に設置している場合、既存の同軸ケーブルをそのまま活用できるので、機器の入れ替えだけで従来のアナログカメラの約2倍の高画質監視が可能になります。

またOSDメニューを利用した画質の調整や薄暗い場所でも撮影を可能にするデイトナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の技術を搭載しております。

同梱物一覧

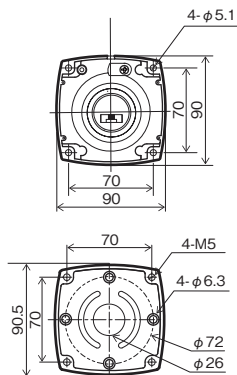
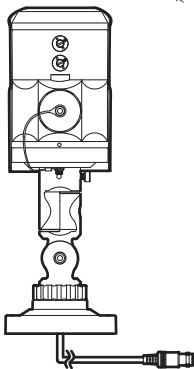
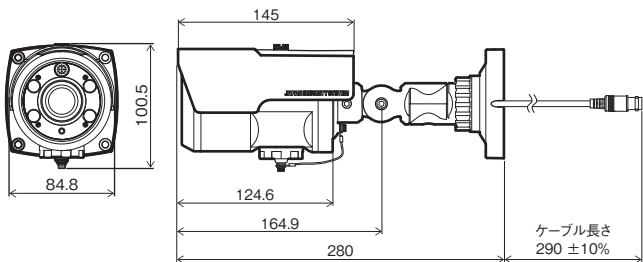
※設置の前に必ず下記と同梱物をご確認ください。

	・カメラ本体		・カメラステー 取付用ネジ×4本 ・カメラ本体 取付用ネジ×4本
	・取付固定用 ステー ×1個		・六角レンチ ×2本
	・映像確認用 ケーブル ×1本 ※他のレンズには使用しないこと		・保証書×1部
	・取扱説明書(本書) ×1冊		

製品仕様

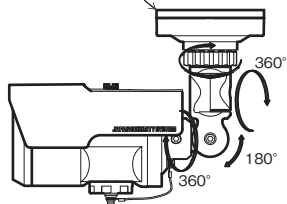
イメージセンサ	1/2.9インチ SONY 2 Mega Exmor CMOS Sensor
画素数	総画素数:224万画素 有効画素数:219万画素
画像サイズ	FULL HD:1920×1080 30/25fps
	HD:1280×720 30/25fps 960H:960×480
解像度	1920×1080(1080p@30f、25f)
	1280×720(720p@60f、50f)
赤外線照射距離	約30m(屋内最大約50m)
最低被写体照度	カラー:0.001lx 白黒:0.0001lx 赤外線照射時:0lx
レンズ	f=2.8~11mm
画角	水平:34.5~106.6度 垂直:19.5~56.6度
映像出力	BNC×1(AHD, CVBS) EXT PORT×1(CVBS、映像確認用ケーブル使用)
機能	オートゲインコントロール、シャッタースピード、輝度、感度、ブラケット、D-WDR、動体検知、プライバシーマスク、デイナイト、ホワイトバランス、DNR、ミラー、フリーズ、シャープネス、霧補正、ガンマ補正、白トビ軽減
外形寸法	約90(幅)×100.5(高)×280(奥)mm
質量	約1,066g
使用温度範囲 / 湿度	-10~+50℃ / ~95% ※結露しないこと
電源 / 消費電力	専用電源ユニット(PF-EB027、028、029) 通常撮影時:約1.5W、赤外線照射時最大:約3.4W
IP等級	IP66

外形寸法



取付固定用ステー

取付固定用ステー



カメラの取付方法

- ①設置場所にカメラをネジ止めします。



- ③可動部を動かし、カメラの向きを調整します。



※付属の六角レンチを使用します。

- ④カメラ下部にある調整ネジをマイナスドライバー等で回して調整します。



撮影範囲を調整します。
右に回すと広角になり、
左に回すと望遠になります。



ピントを調整します。
撮影目的の場所にピントが
合うように回して調整します。

映像信号の切替方法

カメラから出力される映像信号(AHD/CVBS)の切替は十字キーを操作して行ってください。切替後は電源を切/入してカメラを再起動してください。



左に3回押し、中央に押す:AHDモードにする
右に3回押し、中央に押す:アナログ(CVBS)モードにする
上に長押し:AHD1080p⇔720p切替(AHDモードで使用)
右に長押し:NTSC⇔PAL切替(通常は使用しません)
左に長押し:Defect補正
※長押しは、必ず5秒以上押してください。

カメラの設定方法

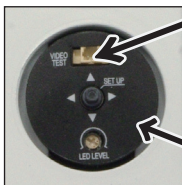
OSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。

操作にはカメラ本体にある十字キーボタンを使用します(参考:下図)。設定を行うにはカメラをモニタに接続しておく必要があります。

- ①本体下部にあるスイッチカバーカバーを反時計回りにして開けます。



- ②OSDメニューを利用し、カメラの設定をします。



映像確認用ケーブルを利用した映像確認

付属の映像確認用ケーブルを使用することで、配線後でも手で映像確認が可能です。



※出力される映像信号は映像出力(BNC)から出力される信号と同一です。

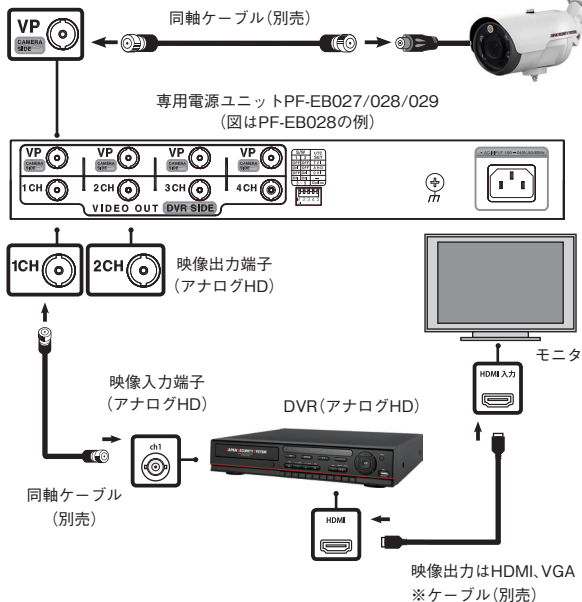
十字キーの操作方法

上に倒す→カーソルを上移動
中央に押す:メニューの表示/決定
右に倒す→カーソルを右移動
下に倒す→カーソルを下移動
左に倒す→カーソルを左移動



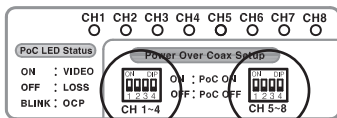
カメラの配線方法

JS-CA11XXシリーズ



専用電源ユニットPF-EB028/029を使用する場合、
カメラが接続されたchのDip SWをONにしてください。

例:PF-EB029の前面



Dip SW

セットアップの種類

カメラ本体に操作ボタンがあります。本体下部にあるスイッチカバーを反時計回りに回して開けます。SET UPボタンを押すとセットアップメニューを表示します。各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。設定をおこなうにはカメラをモニタに接続しておく必要があります。

メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓ ①
2.明るさ	↓ ②
3.逆光補正	オフ ③
4.ホワイトバランス	ATW ④
5.デイナイト	EXT ↓ ⑤
6.ノイズリダクション	↓ ⑥
7.スペシャル機能	↓ ⑦
8.調整	↓ ⑧
9.リセット	↓ ⑨
10.終了	保存&終了 ↓ ⑩



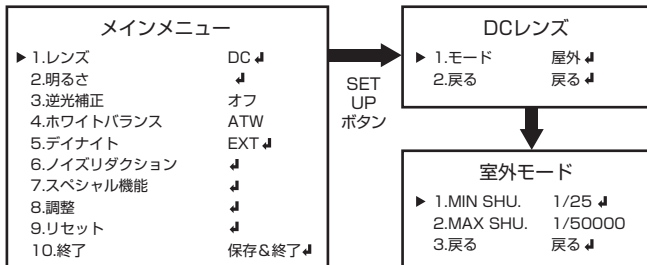
カメラ本体の
OSD設定
ボタンを
使用します

- | | |
|---------------------------|--|
| ① レンズ(P.12) | レンズの明るさの設定をおこないます。 |
| ② 明るさ(P.12～15) | AGC(オートゲインコントロール)など、明るさの設定をおこないます。 |
| ③ 逆光補正(P.16～17) | 逆光補正(BLC・HSBLC)の設定をおこないます。 |
| ④ ホワイトバランス(P.18) | さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定をおこないます。 |
| ⑤ デイナイト(P.19～21) | カラー撮影とモノクロ撮影の切り替えの設定をおこないます。 |
| ⑥ ノイズリダクション(P.22) | 映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定をおこないます。 |
| ⑦ スペシャル機能(P.23～31) | カメラタイトル、表示などの設定をおこないます。 |
| ⑧ 調整(P.32～35) | 画像の色味・コントラストの調整をおこないます。 |
| ⑨ リセット(P.35) | 工場出荷状態に戻します。 |
| ⑩ 終了(P.35) | セットアップを保存、終了します。 |

① レンズ

レンズの明るさを設定します。

- 1.SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
- 2.【モード】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
- 3.設定を【屋外】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。

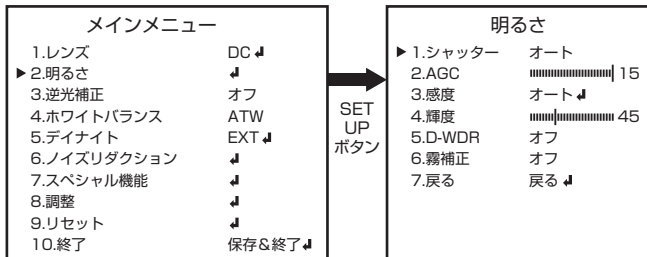


MAX SHU…シャッタースピードの上限を設定できます。【設定値:1/60、FLK、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/50000】

② 明るさ

シャッター

レンズモードを【屋内】にした状態で詳細設定がおこなえます。設定は【値:1/30、1/60、FLK、1/240、1/480、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/50000、×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×25、×30、オート】から選びます。



② 明るさ

AGC(オートゲインコントロール)

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。設定は【値:1~15】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【明るさ】を表示します。
2. 上下ボタンで【AGC】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押します。
3. 左右ボタンで数値を変更します。

明るさ	
1.シャッター	オート
▶ 2.AGC	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 15
3.感度	オート ↓
4.輝度	■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■ 45
5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

感度

撮影場所に応じて光の量を調節することができる機能です。設定は【値:オート、オフ】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【明るさ】を表示します。
2. 上下ボタンで【感度】にカーソルを合わせ、左右ボタンで数値を変更します。
3. 設定を【オート】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。

〔詳細設定〕

感度【オート】の強弱の設定が可能です。設定は【値:×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×25、×30】から選びます。感度の倍率は、左右ボタンで選択します。

明るさ	
1.シャッター	オート
2.AGC	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 15
▶ 3.感度	オート ↓
4.輝度	■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■ 45
5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

感度

- | | |
|-----------|------|
| ▶ 1.感度アップ | ×4 |
| 2.戻る | 戻る ↓ |

② 明るさ

輝度

明るさの調整を行います。設定は【値：1～100】から選ぶことができ、数値が高いほど明るくなります。

1. 【メインメニュー】→【明るさ】を表示します。
2. 上下ボタンで【輝度】にカーソルを合わせ
SET UPボタンを押します。
3. 左右ボタンで数値を変更します。

明るさ	
1.シャッター	オート
2.AGC	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 15
3.感度	オート ↓
▶ 4.輝度	■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 45
5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

D-WDR

D-WDR(デジタルワイドダイナミックレンジ補正)によるコントラスト強調をおこないます。設定は【値：オフ、オン、オート】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【明るさ】を表示します。
2. 上下ボタンで【D-WDR】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押すと、詳細設定がおこなえます。

明るさ	
1.シャッター	オート
2.AGC	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 15
3.感度	オート ↓
4.輝度	■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 45
▶ 5.D-WDR	オン ↓
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

〔詳細設定〕

デジタルダイナミックレンジ補正によるコントラスト強調のレベルを設定します。

設定は【値：0～8】から選びます。

D-WDR	
▶ 1.レベル	■■■■ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 5
2.戻る	戻る ↓

② 明るさ

霧補正

低コントラストのシーンで適応可視性を向上します。設定は【値: オフ、オート】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【明るさ】を表示します。
2. 上下ボタンで【霧補正】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オート】にした状態でSET UPボタンを押すと、詳細設定がおこなえます。

〔詳細設定〕

<ポジション/サイズ>

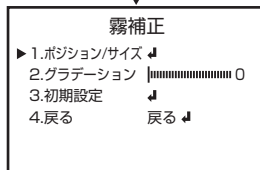
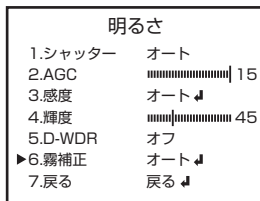
適用する場所を決定します。

<グラデーション>

選択した適応場所の淵からグラデーションをかけます。設定は【値: 0、1、2】から選びます。

<初期設定>

選択した状態でSET UPボタンを押すと、初期値に戻します。



③ 逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正する設定が可能です。

設定は【値：オフ、BLC、HSBLC】から選びます。

○逆光補正OFF



○逆光補正ON



ヘッドライトのような強い光もナンバー確認が可能(HSBLC機能)

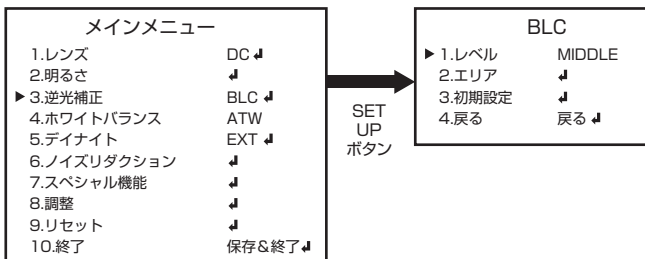


強い光が当たる撮影範囲にマスクをかけることにより強い光を遮断できます。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【逆光補正】を選択した状態で左右ボタンで設定を変更します。
3. 【BLC】もしくは【HSBLC】を選択中にSET UPボタンを押して詳細設定に進みます。

BLC

逆光補正をおこなうエリア(範囲)の設定が可能です。撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。



<レベル>

BLCの効果を設定します。設定は【値：MIDDLE、HIGH、LOW】から選びます。

<エリア>

エリアの設定をおこないます。エリアの設定はP.36をご覧ください。

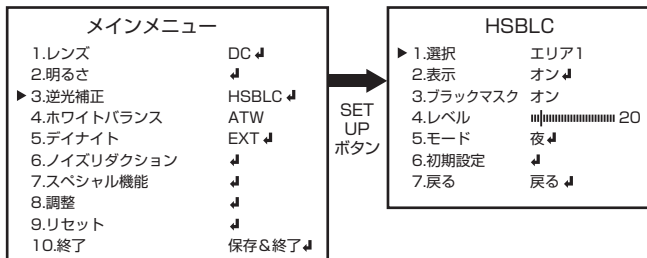
<初期設定>

選択した状態でSET UPボタンを押し、初期値に戻します。

③ 逆光補正

HSBLC

ハイスポットライト抑制逆光補正【HSBLC】をおこなうエリア(範囲)の設定が可能です。撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。



<選択>

調整するエリアを選択します。【エリア1～4】

<表示>

エリアの表示・非表示を設定します。設定は【値:オン、オフ】から選びます。

※設定を【オン】にした状態で、SET UPボタンを押すとエリアの詳細(場所・大きさ)の設定がおこなえます。エリアの設定はP.36をご覧ください。

<ブラックマスク>

強い光の当たる箇所を黒く塗りつぶします。設定は【値:オン、オフ】から選びます。

<レベル>

HSBLCの効果を設定します。設定は【値:1～100】から選びます。

<モード>

設定は【値:終日、夜】から選びます。

<初期設定>

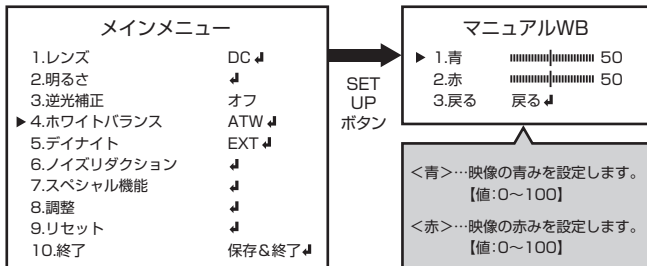
選択した状態でSET UPボタンを押し、初期値に戻します。

※設定の変更は上下ボタンでカーソルを合わせ、左右ボタンで変更します。

④ ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。設定は【ATW(自動調整)、AWC→セット、屋内、屋外、マニュアル、AWB(手動調整)】から選びます。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
2. 【ホワイトバランス】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【マニュアル】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。



〔各設定の違い〕

<ATW(自動調整)>

自動で調整をおこないます。通常の環境で使用する場合はこちらを選択します。

<AWC→セット>

このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。カメラで白い紙を映している間に「セット」ボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。対象物を変えたときは、再度上記の設定をおこなってください。

<屋内>

主に屋内環境で使用します。室内のライト色により調整します。

<屋外>

主に屋外環境で使用します。

<マニュアル>

手で調整をおこないます。ホワイトバランスの赤(赤ゲイン)と青(青ゲイン)を手動で調整します。

<AWB(手動調整)>

自動的に白を白として認識し、自然な色合いの画像や映像を撮影します。

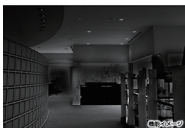
⑤ デイナイト

可視光だけでなく近赤外線などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。設定は【EXT、オート、カラー、白/黒】から選びます。

○オート選択時昼間の映像

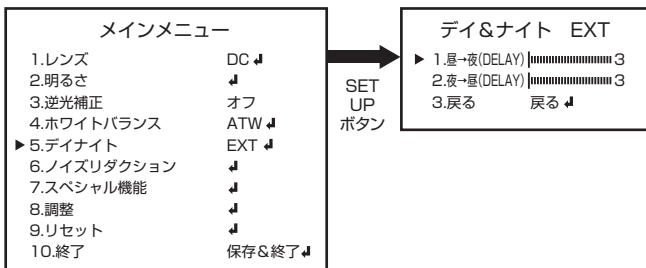


○オート選択時の夜間の映像



EXT

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
2. 【デイナイト】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【EXT】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。



[各設定の違い]

<昼→夜 (DELAY) >

カラーから白黒に切り替わるタイミングを設定します。設定は【値:0~60】から選びます。

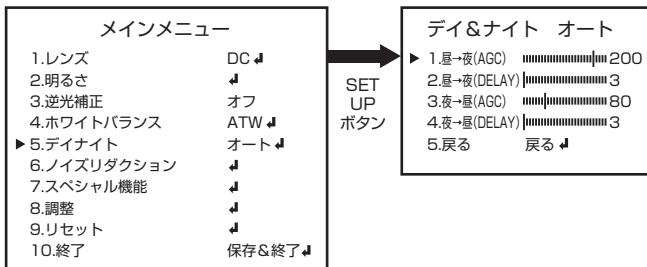
<夜→昼 (DELAY) >

白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。設定は【値:0~60】から選びます。

⑤ デイナイト

オート

1. 【メインメニュー】→【デイナイト】を表示します。
2. 左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オート】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。



[各設定の違い]

<昼→夜(AGC)>

カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。

設定は【値:1~255】から選びます。

<昼→夜(DELAY)>

カラーから白黒に切り替わるタイミングを設定します。設定は【値:0~60】から選びます。

<夜→昼(AGC)>

白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。設定は【値:1~255】から選びます。

<夜→昼(DELAY)>

白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。設定は【値:0~60】から選びます。

●切替時間について

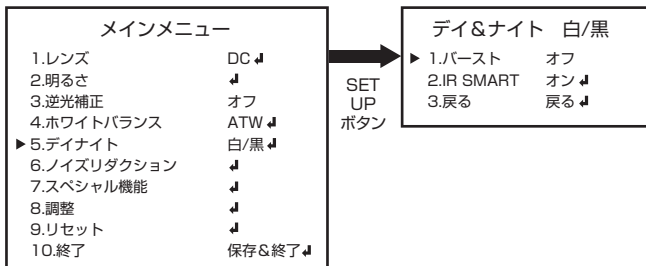
周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。

夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

⑤ デイナイト

白/黒

1. 【メインメニュー】→【デイナイト】を表示します。
2. 左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【白/黒】にした状態で、SET UPボタンを押すと詳細設定がおこなえます。



〔各設定の違い〕

<バースト>

オンにすると白黒画像をきれいに表示します。

※B/W選択時のみ有効。設定は【値: オン、オフ】から選びます。

<IR SMART>

赤外線照射レベルを被写体の距離に応じて自動で調整します。

設定は【値: オン、オフ】から選びます。

〔IR SMART詳細設定〕

赤外線照射の強弱、範囲の設定がおこなえます。

【IR SMART】を選択中にSET UPボタンを押し、詳細設定に進みます。

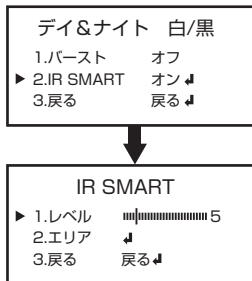
<レベル>

IR SMARTの効果を設定します。

設定は【値:0~15】から選びます。

<エリア>

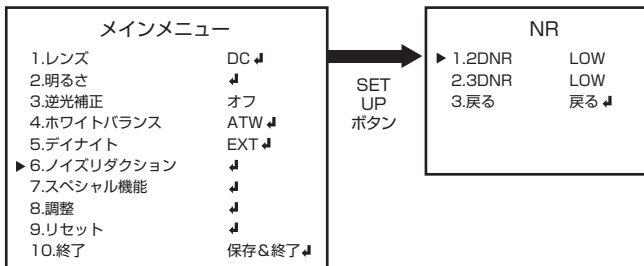
エリアの設定をおこないます。



⑥ ノイズリダクション

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
- 2.【ノイズリダクション】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。



〔各設定の違い〕

<2DNR>

低照度下で発生するノイズを抑制します。設定は【値：LOW、MIDDLE、HIGH、オフ】から選びます。

<3DNR>

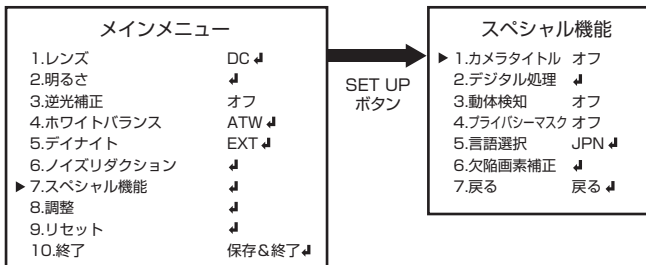
映像の各フレームごとの差分からノイズを検出し、除去する機能です。設定は【値：LOW、MIDDLE、HIGH、オフ】から選びます。

⑦ スペシャル機能

カメラタイトル

映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。また、カメラの名前を自由に設定することが可能です。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
2. 【スペシャル機能】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。



3. 上下ボタンで【カメラタイトル】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
4. 設定を【オン】の状態ですET UPボタンを押すと入力画面が表示されます。
(下図参照)



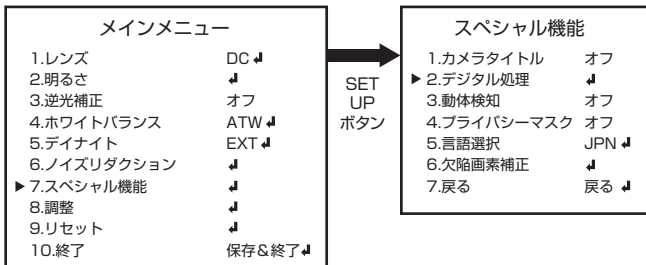
- ← : SET UPボタンを押すと左に一文字移動します。
→ : SET UPボタンを押すと右に一文字移動します。
CLR : SET UPボタンを押すと文字を全て消去します。
POS : SET UPボタンを押し、表示位置を上下左右ボタンで設定します。
もう一度SET UPボタンを押すとタイトル入力に戻ります。
END : SET UPボタンを押すと保存して【スペシャル機能】に戻ります。

⑦ スペシャル機能

デジタル処理

設置環境に応じていろいろな表示方法が選べます。また、デジタルズームで拡大して撮影することも可能です。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示します。
2. 【デジタル処理】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。



デジタル処理/フリーズ

撮影映像を静止します。

※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。上下ボタンで【フリーズ】にカーソルを合わせ、左右ボタンで【オン】にすると映像が静止します。

※【オフ】に変更すると通常に戻ります。

画面効果	
▶ 1.フリーズ	オフ
2.反転	オフ
3.色反転	オフ
4.戻る	戻る ↓

デジタル処理/反転

映像の表示形式を設定します。

設定は【値: オフ、左右反転、上下反転、回転(180度回転)】から選びます。

画面効果	
1.フリーズ	オフ
▶ 2.反転	オフ
3.色反転	オフ
4.戻る	戻る ↓

⑦ スペシャル機能

デジタル処理/色反転

写真のネガフィルムと同じように色を反転させて表示する機能です。設定は【値: オン、オフ】から選びます。上下ボタンで【色反転】にカーソルを合わせ、左右ボタン設定を変更します。

画面効果

1.フリーズ	オフ
2.反転	オフ
▶ 3.色反転	オフ
4.戻る	戻る ↓

動体検知

撮影範囲に動きがあった時に文字や色でお知らせをおこないます。また、動きを検知する範囲の設定を行うことも可能です。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示します。
2. 【動体検知】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押すと詳細設定が可能です。

メインメニュー

1.レンズ	DC ↓
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW ↓
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
▶ 7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓

SET
UP
ボタン

スペシャル機能

1.カメラタイトル	オフ
2.デジタル処理	↓
▶ 3.動体検知	オン
4.プライバシーマスク	オフ
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓

動体検知

▶ 1.エリア選択	エリア1
2.エリア表示	オン ↓
3.感度レベル	■■■■■■■■■ 64
4.カラー	GREEN
5.トランス	1.00
6.初期設定	↓
7.戻る	戻る ↓

〔各設定の違い〕

モーションの詳細設定が可能です。

※設定の変更は上下ボタンでカーソルを合わせ、左右ボタンで変更します。

<エリア選択>

編集するエリアを選択します。エリアは最大4つまで設定が可能です。

⑦ スペシャル機能

動体検知

[各設定の違い]

<エリア表示>

エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定をおこないません。設定は【値: オン、オフ】から選びます。

※エリアの設定はP.36をご覧ください。

<感度レベル>

動きを検知する感度を設定します。設定は【値:0~100】から選びます。

<カラー>

エリアの色を設定します。設定は【値:GREEN、BLUE、WHITE、RED】から選びます。

<トランス>

動体感知を見つける度合いの鋭さを選択します。範囲値が大きいとセンサー感知が鋭くなります。

<初期設定>

選択した状態でSET UPボタンを押し、初期値に戻します。

動体検知

- | | |
|-----------|-------|
| ▶ 1.エリア選択 | エリア1 |
| 2.エリア表示 | オン ↓ |
| 3.感度レベル | 64 |
| 4.カラー | GREEN |
| 5.トランス | 1.00 |
| 6.初期設定 | ↓ |
| 7.戻る | 戻る ↓ |

プライバシーマスク

撮影範囲内で撮影をおこなわない場所の設定が可能です。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示します。
2. 【プライバシーマスク】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押すと詳細設定が可能です。

メインメニュー

- | | |
|-------------|---------|
| 1.レンズ | DC ↓ |
| 2.明るさ | ↓ |
| 3.逆光補正 | オフ |
| 4.ホワイトバランス | ATW ↓ |
| 5.デイナイト | EXT ↓ |
| 6.ノイズリダクション | ↓ |
| ▶ 7.スペシャル機能 | ↓ |
| 8.調整 | ↓ |
| 9.リセット | ↓ |
| 10.終了 | 保存&終了 ↓ |

SET
UP
ボタン

スペシャル機能

- | | |
|---------------|------|
| 1.カメラタイトル | オフ |
| 2.デジタル処理 | ↓ |
| 3.動体検知 | オフ |
| ▶ 4.プライバシーマスク | オン ↓ |
| 5.言語選択 | JPN |
| 6.欠陥画素補正 | ↓ ↓ |
| 7.戻る | 戻る ↓ |

⑦ スペシャル機能

プライバシーマスク

プライバシー・ゾーンの詳細設定が可能です。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示します。
2. 【プライバシーマスク】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
3. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押すと詳細設定が可能です。

[各設定の違い]

<エリア選択>

マスクをかけるエリアを選択します。

エリアは最大4つまで設定が可能です。

<エリア表示>

エリアにかけるエフェクトの種類を設定します。【モザイク、インパータ、カラー】のいずれかを選択すると詳細設定をおこなえます。

<カラー>

色の種類を設定します。

設定は【値：WHITE、BLACK、RED、BLUE、YELLOW、GREEN、CYAN、USER】から選びます。

<トランス>

数値が増えるほど、モザイク、インパータ、カラーが濃くなります。設定は【値：1.00、0.25、0.50、0.75】から選びます。

<初期設定>

選択した状態でSET UPボタンを押し、初期値に戻します。

スペシャル機能

- | | |
|---------------|-----|
| 1.カメラタイトル | オフ |
| 2.デジタル処理 | ↓ |
| 3.動体検知 | オフ |
| ▶ 4.プライバシーマスク | オン↓ |
| 5.言語選択 | JPN |
| 6.欠陥画素補正 | ↓ |
| 7.戻る | 戻る↓ |

プライバシーマスク

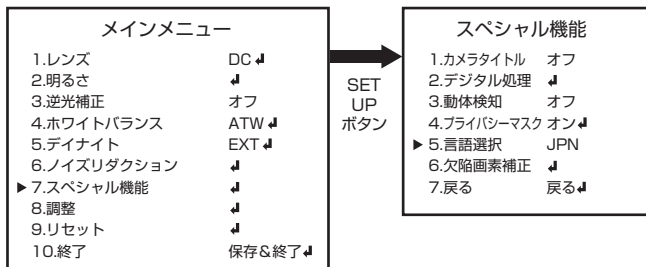
- | | |
|-----------|---------|
| ▶ 1.エリア選択 | エリア1 |
| 2.エリア表示 | カラー ↓ |
| 3.カラー | WHITE ↓ |
| 4.トランス | 1.00 |
| 5.初期設定 | |
| 6.戻る | 戻る ↓ |

⑦ スペシャル機能

言語

メニューの表示言語を選択します。設定は【日本語、英語、中国語(2種類)、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、オランダ語、トルコ語、韓国語】から選ぶことができます。

【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示し、上下ボタンで【言語選択】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。

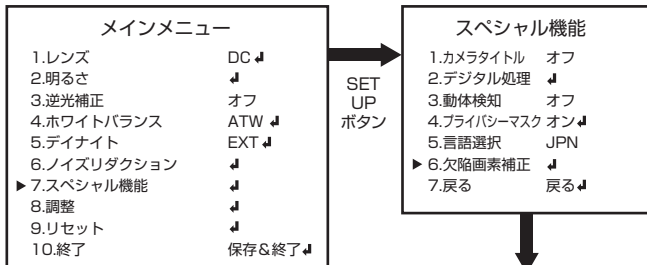


⑦ スペシャル機能

欠陥画素補正

CMOSセンサーにドット落ちがある場合、目立たないように調整することが可能です。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】を表示します。
2. 【欠陥画素補正】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。



欠陥画素補正/ライブ欠陥画素補正

ライブ時の欠陥画素補正をおこないます。設定は【値: オン、オフ】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】→【欠陥画素補正】を表示します。
2. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押し、各項目の値は左右キーで調整します。

〔各設定の違い〕

<AGCレベル>

夜間など暗い場合の欠陥画素補正を設定します。

<レベル>

お昼の欠陥画素補正を設定します。

注意

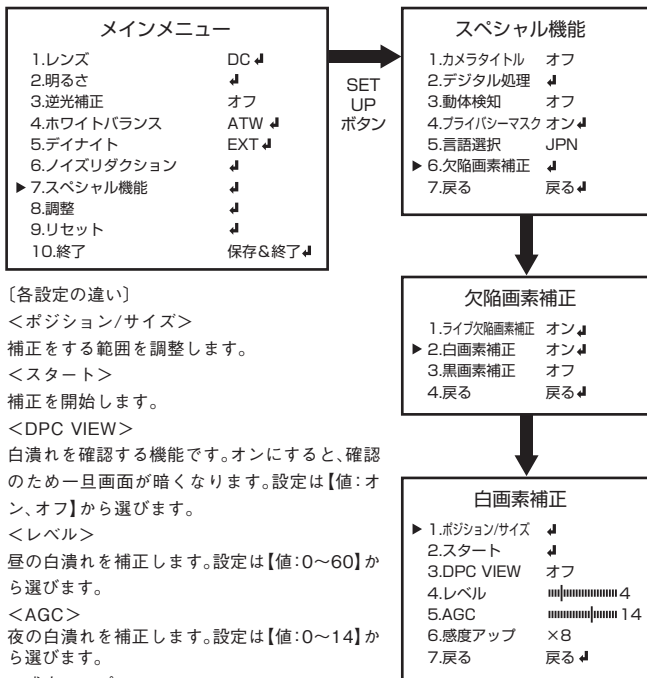
初期値が一番適切な数値に設定されています。数値を過大や過少に調整すると、白潰れや黒潰れなどのノイズが発生する場合があります。調節が必要な場合は、注意しておこなってください。

⑦ スペシャル機能

欠陥画素補正/白画素補正

映像に白潰れがある場合に補正します。設定は【値：オン、オフ】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】→【欠陥画素補正】を表示します。
2. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押し、各項目の値は左右キーで調整します。



〔各設定の違い〕

<ポジション/サイズ>

補正をする範囲を調整します。

<スタート>

補正を開始します。

<DPC VIEW>

白潰れを確認する機能です。オンにすると、確認のため一旦画面が暗くなります。設定は【値：オン、オフ】から選びます。

<レベル>

昼の白潰れを補正します。設定は【値：0～60】から選びます。

<AGC>

夜の白潰れを補正します。設定は【値：0～14】から選びます。

<感度アップ>

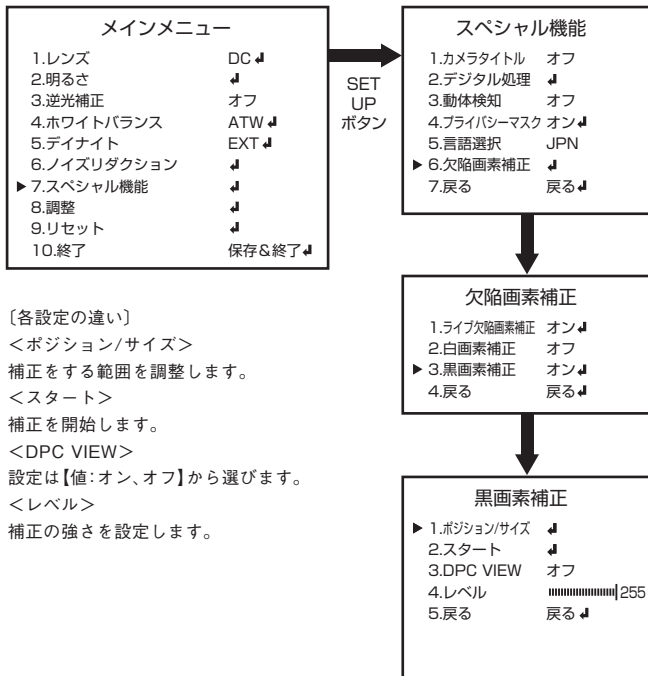
除去レベルを設定します。設定は【値：×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×25、×30】から選びます。

⑦ スペシャル機能

欠陥画素補正/黒画素補正

映像に黒潰れがある場合に補正します。設定は【値:オン、オフ】から選びます。

1. 【メインメニュー】→【スペシャル機能】→【欠陥画素補正】を表示します。
2. 設定を【オン】にした状態でSET UPボタンを押し、各項目の値は左右キーで調整します。



〔各設定の違い〕

<ポジション/サイズ>

補正をする範囲を調整します。

<スタート>

補正を開始します。

<DPC VIEW>

設定は【値:オン、オフ】から選びます。

<レベル>

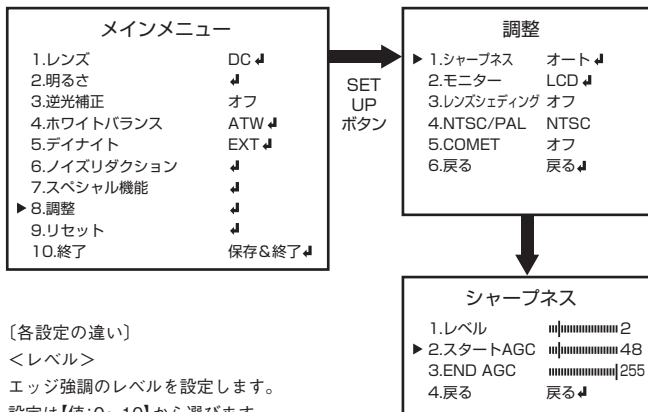
補正の強さを設定します。

⑧ 調整

シャープネス

画像調整をおこないます。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
2. 【調整】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。
3. 上下ボタンで【シャープネス】を選択した状態で左右ボタンで設定を変更します。
4. 【オート】を選択中にSET UPボタンを押して詳細設定に進みます。



[各設定の違い]

<レベル>

エッジ強調のレベルを設定します。

設定は【値:0~10】から選びます。

<スタート AGC>

映像の粗さを自動補正し始める機能です。

設定は【値:0~255】から選びます。

<END AGC>

映像の粗さを自動補正終了する機能です。

設定は【値:0~255】を選びます。

⑧ 調整

モニター

画像調整をおこないます。

1. SET UPボタンを押し、メニューを表示します。
 2. 【調整】にカーソルを合わせ、SET UPボタンを押して詳細設定をおこないます。
 3. 上下ボタンで【モニター】を選択した状態で左右ボタンで設定を変更します。
- ※液晶モニターを使用する場合は【LCD】を、ブラウン管の場合は【CRT】を選択してください。

メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW ↓
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
▶ 8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓

SET
UP
ボタン

調整	
1.シャープネス	オート ↓
▶ 2.モニター	LCD ↓
3.レンズシェディング	オフ
4.NTSC/PAL	NTSC
5.COMET	オフ
6.戻る	戻る ↓

【LCDの場合の詳細設定】

<ブラックレベル>

モニターの明るさを調整します。

設定は【値:USER、0.45~1.00】から選びます。

<青ゲイン>

モニターの青みを調整します。

設定は【値:0~100】から選びます。

<赤ゲイン>

モニターの赤みを調整します。

設定は【値:0~100】から選びます。

LCD	
▶ 1.ブラックレベル	0.45
2.青ゲイン	60
3.赤ゲイン	50
4.戻る	戻る ↓

【LCDの場合の詳細設定】

<青ゲイン>

モニターの青みを調整します。

設定は【値:0~100】から選びます。

<赤ゲイン>

モニターの赤みを調整します。

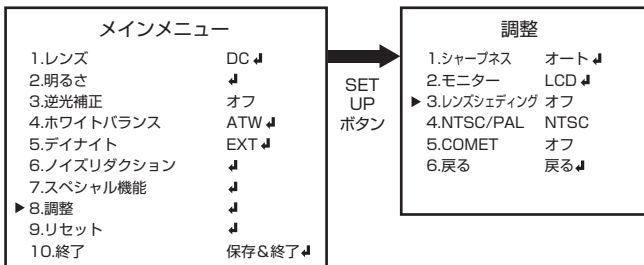
設定は【値:0~100】から選びます。

CRT	
▶ 1.青ゲイン	65
2.赤ゲイン	65
3.戻る	戻る ↓

⑧ 調整

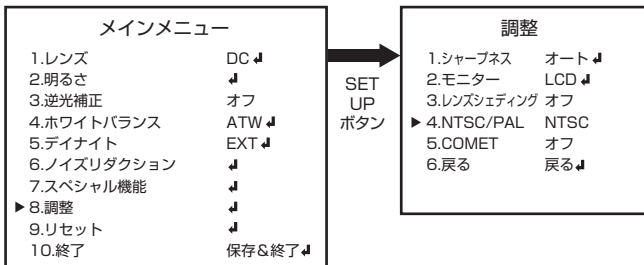
レンズシェディング

LSC(レンズシェディングコンペンセーション)機能はレンズに入る光の入射角の違いから発生する画面中央と周囲の明るさの差を補正する機能です。本機能をオンにする事で、中心部と比べて暗くなりがちの周囲の明るさを補正し、全体的に見やすい画像で表示することができます。設定は【値: オン、オフ】から選びます。



NTSC/PAL

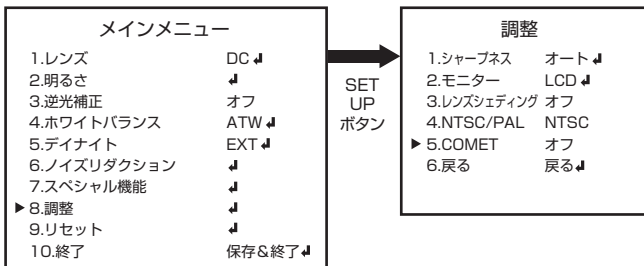
日本国内での仕様はNTSCとなります。PALには設定しないでください。PALに設定した場合、映像が表示されなくなることがあります。その場合は、カメラ電源を再起動し、メニューよりNTSC設定となっているか必ずご確認ください。



⑧ 調整

COMET

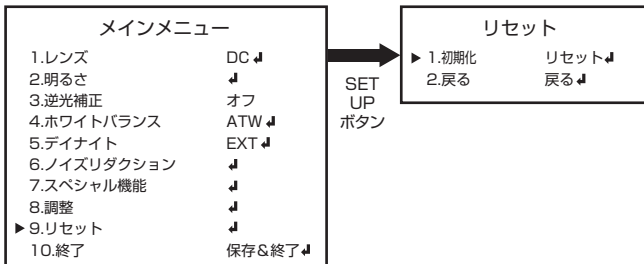
カメラの映像出力端子と確認用映像端子の映像出力方法を設定します。設定は【値：オン、オフ、COMET】から選びます。



COMETは本機では使用しません

⑨ リセット

出荷状態に戻します。

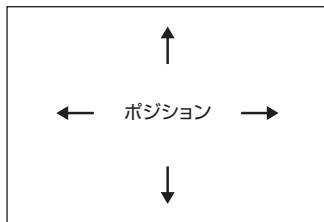


⑩ 終了

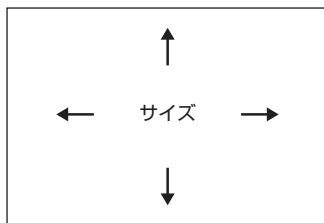
変更した設定を保存して終了するか、保存せずに終了するか選べます。

エリアの設定方法

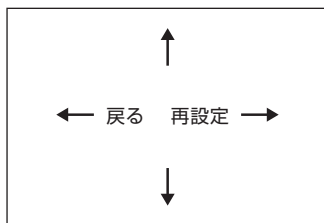
1. 上下左右ボタンを押し、エリアを移動します。場所が決まったらSET UPボタンを押して次に進みます。



2. 上下左右ボタンを押し、大きさを変更します。大きさが決まったらSET UPボタンを押して次に進みます。



3. 最後に【戻る】を選択している状態で、SET UPボタンを押して確定します。やり直す場合は【再設定】を選択し、SET UPボタンを押してエリアの位置から決め直します。



目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探ることが可能です。設定を行う際にご活用ください。

1. 映像が暗い場合
⇒明るさ(P.12~15)
2. 逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合
⇒逆光補正(P.16~17)
3. 夜間の映像をクッキリ映したい場合
⇒デイナイト(P.19~21)
4. 映像のちらつきを抑えたい場合
⇒ノイズリダクション(P.22)
5. カメラに名前をつけたい場合
⇒スペシャル【カメラタイトル】(P.23)
6. 映像を左右・上下反転して映したい場合
⇒スペシャル【反転】(P.24)
7. 映像に動きがあった際にお知らせする場合
⇒スペシャル【動体検知】(P.25~26)
8. 撮影範囲内で映せない場所がある場合
⇒スペシャル【プライバシーマスク】(P.27)
9. 設定を元に戻したい場合
⇒リセット(P.35)
10. 設定を保存する場合
⇒終了(P.35)

アフターサービスについて

本製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店(または工事店)が修理いたします。その他の詳細は、保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 本製品が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況(できるだけ詳しく)
- ② 品名と品番(品名:アナログHD対応2.2メガピクセル蜘蛛の巣ガード機能・ハイパーLED搭載
屋外ワンケーブルIR/バレット型カメラ、品番:JS-CA1120A)
- ③ お買い上げ年月日(保証書に記入)
- ④ 製造番号(保証書に記入)
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

JAPAN SECURITY SYSTEM

Safety and trust keep to the future

株式会社日本防犯システム

<https://www.js-sys.com/>

〒105-6109 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービルディング9階

TEL : 03-6809-1217

FAX : 03-6809-1701

- | | |
|--------|--|
| 東京支店 | 〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-10 第一登茂ビル4階 |
| 仙台支店 | 〒980-6023 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 23階 |
| 名古屋支店 | 〒451-0046 愛知県名古屋市西区牛島町2-5 トミタビル9階 |
| 大阪支店 | 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-14-8 梅田北ブレイス5階 |
| 広島支店 | 〒730-0051 広島県広島市中区大手町2-8-5 合人社広島大手町ビル10階 |
| 福岡支店 | 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル7階 |
| 札幌営業所 | 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保札幌大通ビル7階 |
| 北関東営業所 | 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町3-1-2 明治安田生命大宮ビル5階 |
| 高松営業所 | 〒760-0017 香川県高松市番町1-6-8 高松興銀ビル4階 |